

## 理 科 2 年(化学・地学)

### 教科の目標

- 化学変化についての事象を原子・分子のモデルと関連づける見方や考え方を理解する。
- 化学変化と質量の変化、化学変化と熱(温度変化)について、実験を通して理解する。
- 大気の変化によって、天気の変化(気象要素の変化)が起こることを観測や画像を通じて理解する。
- 太陽や地球の自転で、気圧や水蒸気量が変化し、気象現象が起こることを理解する。

### 学習計画

1学期 (週 2時間)			2学期 (週 2時間)			3学期 (週 2時間)			
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容	
4	1	原子と分子 単体と化合物 物質の分解	9	17	化学変化と熱 中間考査 圧力と大気圧、風	1	34	日本の天気 天気の予測	
	2			18			35		
	3			19			36		
	5			4		水の電気分解 物質の分類、化合 化学変化のモデル 物質が燃える化学変化 酸化物の還元	20	気象観測 水蒸気と湿度	2
5		21		38					
6		22	39						
7		23	40						
8		24	3	41	モーターのしくみ 発電機のしくみ 直流と交流				
9	25	42							
10	26	43							
6	10	化学変化と質量変化 期末考査 質量保存の法則	11	27	雲のでき方 期末考査	44			
	11			28					
	12			29					
	13			30					
7	14	金属の酸化と質量変化	12	31	気団と前線 大気の動きと天気の変化 季節風				
	15			32					
	16			33					
				34					

### 評価について

知識・技能		思考・判断・表現		主体的に取り組む態度	
観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
定期考査 課題、小テスト ワーク提出 実験観察プリント		定期考査 課題、小テスト ワーク提出 実験観察プリント		定期考査への取り組み 課題、小テスト ワーク提出 実験観察プリント	

### 学習の仕方と評価のポイント

- ・毎時間、意欲的に取り組み、ノートを書き写すことで授業の振り返りをしましょう。
- ・様々な知識を活用して新たな課題や疑問を見出し、自分の考えを文章で表現してみましょう。
- ・授業プリント(実験観察プリント含む)はノートに貼って保管し、家庭での復習に利用しましょう。
- ・提出物(プリントや課題)は、必ず期日を守って提出しましょう。
- ・定期考査前には、教科書や授業ノートを見直し、定着度の確認としてワークを解きましょう。
- ・実験を安全に行うために、安全上の注意をよく話を聞き、指示に従って真剣に取り組みましょう。